

西脇市立学校給食センター
運営方式検討委員会委員長 様

西脇市教育長 笹 倉 邦 好

西脇市立学校給食センター運営方式について（諮問）

西脇市立学校給食センターの運営につきましては、子ども達の健康保持、増進、体位向上、及び、正しい食習慣の形成を期して専心努力を重ねております。時代とともに社会構造や生活、及び、食事に係る内容の様式も多様化し、近年はアレルギー反応に対応する業務等も加わり、学校給食の運営も多様な局面に至っているといえます。

本市におきましては、昭和45年の共同調理方式学校給食センター開設以後、平成17年10月の市町合併、平成25年9月の統合給食センター稼働以降、鋭意行政努力を傾注して運営に努めて参りました。円滑な運営のため、職員の人材確保や検収・処理・調理・集配送業務のコスト軽減にも努めております。

調理業務につきましては、これまで48年間直営で運営しておりますが、更に安全、安心の高度化と将来にわたる安定提供、加えて、より合理的、効率的な運営を進めるため、調理業務の運営方式について検討が必要となってまいりました。

そのため、より多くの視点で検討を進めるべく、新たに西脇市立学校給食運営方式検討委員会を設置することとしました。

つきましては、西脇市立学校給食センター運営方式について、西脇市立学校給食センター運営方式検討委員会条例第2条の規定により、貴検討委員会の意見を求めます。